



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年7月31日

上場会社名 武蔵精密工業株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 7220 URL http://www.musashi.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大塚 浩史
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 河口 定寛 TEL 0532-25-8111
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	33,862	14.0	632	△74.7	980	△57.8	1,071	△14.1
24年3月期第1四半期	29,700	△8.8	2,501	△37.8	2,321	△41.9	1,247	△38.4

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 2,736百万円 (△15.7%) 24年3月期第1四半期 3,247百万円 (39.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	34.36	—
24年3月期第1四半期	39.98	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	115,662	55,605	41.8	1,549.77
24年3月期	110,448	53,399	41.9	1,485.17

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 48,344百万円 24年3月期 46,329百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	17.00	—	17.00	34.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	66,000	10.3	2,000	△56.9	2,000	△54.1	2,200	△4.5	70.51
通期	128,000	2.2	5,500	△47.0	5,500	△48.5	4,800	8.3	153.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

連結業績予想の修正につきましては、本日（平成24年7月31日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P.3 「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年3月期1Q	31,200,000株	24年3月期	31,200,000株
25年3月期1Q	5,104株	24年3月期	5,104株
25年3月期1Q	31,194,896株	24年3月期1Q	31,194,920株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における当社グループ（当社及び連結子会社、以下同じ）を取り巻く経済情勢は、米国において緩やかな景気回復が続いたものの、欧州の財政不安が未だ解消せず、中国及びその他の新興国でも経済成長の減速傾向が見られました。国内では、長引くデフレ、円高及び株価低迷等の懸念材料も加わり、景気の先行きは依然として不透明な状況が続きました。

このような環境の中、当第1四半期連結累計期間における連結売上高は33,862百万円（前年同期比14.0%増）、営業損益は632百万円の営業利益（前年同期比74.7%減）となりました。

セグメント別の状況につきまして、日本では、主要販売先の増産に伴う販売増により、売上高は9,576百万円（前年同期比82.1%増）となり、セグメント損益は1,026百万円の利益（前年同期は338百万円の損失）となりました。

北米地域は、四輪車用製品の販売が増加したこと等により、売上高は7,201百万円（前年同期比28.6%増）となり、セグメント損益は260百万円の利益（前年同期比275.2%増）となりました。

欧州地域は、四輪車用製品の販売が減少したこと等により、売上高は1,548百万円（前年同期比13.2%減）となりましたが、セグメント損益は減価償却費の減少等により256百万円の利益（前年同期比12.1%増）となりました。

アジア地域は、四輪車用製品の販売が減少したこと及び為替変動の影響等により、売上高は10,815百万円（前年同期比7.0%減）となり、セグメント損益は昨年の洪水被害に関連した代替生産のため多額のコストが発生したこと等により、1,308百万円の損失（前年同期は1,752百万円の利益）となりました。

南米地域は、二輪車用製品の販売が減少したこと等により、売上高は4,721百万円（前年同期比13.2%減）となり、セグメント損益は528百万円の利益（前年同期比30.9%減）となりました。

連結経常利益は980百万円（前年同期比57.8%減）となり、四半期純利益は1,071百万円（前年同期比14.1%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前期末に比べて5,213百万円増加し、115,662百万円となりました。

流動資産は、前期末に比べて1,497百万円増加し、47,860百万円となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金の増加822百万円等によるものです。

固定資産は、前期末に比べて3,716百万円増加し、67,801百万円となりました。主な要因は、有形固定資産の増加3,812百万円等によるものです。

負債は、前期末に比べて3,007百万円増加し、60,056百万円となりました。主な要因は、短期借入金の増加2,500百万円等によるものです。

少数株主持分を含めた純資産は、前期末に比べて2,206百万円増加し、55,605百万円となりました。主な要因は、為替換算調整勘定の増加1,836百万円等によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間においては、主としてアジア地域の売上及び利益が期初の計画を下回りました。通期でも、売上及び利益が期初の計画を下回る見通しです。

このような状況を考慮し、平成24年4月27日に公表いたしました業績予想を変更し、通期の業績予想は連結売上高128,000百万円（前期比2.2%増）、連結営業利益5,500百万円（前期比47.0%減）、連結経常利益5,500百万円（前期比48.5%減）、連結当期純利益4,800百万円（前期比8.3%増）といたします。

なお、主要通貨の想定為替レートは、79円/US\$、2.5円/パーツ、40円/リアルです。

詳細につきましては、本日（平成24年7月31日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用について、当社及び国内連結子会社は、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益に与える影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,840	7,088
受取手形及び売掛金	14,612	15,435
商品及び製品	3,263	3,322
仕掛品	3,776	3,899
原材料及び貯蔵品	8,260	9,119
繰延税金資産	1,316	1,326
その他	6,294	7,670
貸倒引当金	△1	△2
流動資産合計	46,363	47,860
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	21,825	22,684
減価償却累計額	△11,339	△11,850
建物及び構築物（純額）	10,486	10,833
機械装置及び運搬具	112,475	120,098
減価償却累計額	△88,240	△94,038
減損損失累計額	△116	△112
機械装置及び運搬具（純額）	24,117	25,947
工具、器具及び備品	5,869	6,183
減価償却累計額	△4,886	△5,164
工具、器具及び備品（純額）	983	1,019
土地	3,698	3,685
建設仮勘定	11,657	13,269
有形固定資産合計	50,942	54,754
無形固定資産		
ソフトウェア	223	226
その他	29	29
無形固定資産合計	252	256
投資その他の資産		
投資有価証券	5,612	5,063
出資金	2,451	2,445
長期貸付金	34	30
繰延税金資産	2,610	3,006
その他	2,232	2,295
貸倒引当金	△50	△51
投資その他の資産合計	12,889	12,790
固定資産合計	64,085	67,801
資産合計	110,448	115,662

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,626	8,881
短期借入金	12,475	14,975
1年内返済予定の長期借入金	2,162	2,539
1年内償還予定の社債	1,225	1,225
未払金	8,807	9,246
未払費用	8,083	8,062
未払法人税等	435	880
繰延税金負債	10	6
賞与引当金	1,348	867
役員賞与引当金	66	35
製品補償引当金	291	292
その他	1,262	1,340
流動負債合計	44,795	48,353
固定負債		
社債	1,850	1,550
長期借入金	8,164	8,227
繰延税金負債	84	122
退職給付引当金	1,266	1,215
その他	888	587
固定負債合計	12,254	11,702
負債合計	57,049	60,056
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,973	2,973
資本剰余金	2,714	2,714
利益剰余金	51,609	52,150
自己株式	△6	△6
株主資本合計	57,290	57,832
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,065	1,702
為替換算調整勘定	△13,026	△11,190
その他の包括利益累計額合計	△10,961	△9,487
少数株主持分	7,069	7,260
純資産合計	53,399	55,605
負債純資産合計	110,448	115,662

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	29,700	33,862
売上原価	24,704	30,337
売上総利益	4,996	3,524
販売費及び一般管理費	2,494	2,892
営業利益	2,501	632
営業外収益		
受取利息	71	93
受取配当金	33	22
為替差益	—	316
その他	86	100
営業外収益合計	191	533
営業外費用		
支払利息	118	122
固定資産除却損	4	20
為替差損	199	—
その他	48	43
営業外費用合計	371	185
経常利益	2,321	980
特別利益		
固定資産売却益	2	36
受取保険金	—	1,690
特別利益合計	2	1,727
特別損失		
固定資産売却損	—	2
固定資産除却損	2	0
災害による損失	252	937
訴訟関連損失	—	58
賞与引当金繰入額	127	—
特別損失合計	382	998
税金等調整前四半期純利益	1,941	1,709
法人税等合計	254	1,008
少数株主損益調整前四半期純利益	1,687	701
少数株主利益	439	△370
四半期純利益	1,247	1,071

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,687	701
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△36	△362
為替換算調整勘定	1,597	2,398
その他の包括利益合計	1,560	2,035
四半期包括利益	3,247	2,736
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,548	2,545
少数株主に係る四半期包括利益	698	191

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア (百万円)	南米 (百万円)	計 (百万円)	調整額 (注1) (百万円)	四半期連結損 益計算書計上 額(注2) (百万円)
売上高								
外部顧客への売上高	5,258	5,600	1,780	11,623	5,437	29,700	—	29,700
セグメント間の内部売 上高又は振替高	4,311	14	4	210	0	4,542	△4,542	—
計	9,569	5,614	1,785	11,834	5,438	34,242	△4,542	29,700
セグメント利益又は損失 (△)	△338	69	229	1,752	763	2,476	24	2,501

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額24百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア (百万円)	南米 (百万円)	計 (百万円)	調整額 (注1) (百万円)	四半期連結損 益計算書計上 額(注2) (百万円)
売上高								
外部顧客への売上高	9,576	7,201	1,548	10,815	4,721	33,862	—	33,862
セグメント間の内部売 上高又は振替高	7,541	21	0	522	15	8,101	△8,101	—
計	17,117	7,222	1,548	11,338	4,737	41,964	△8,101	33,862
セグメント利益又は損失 (△)	1,026	260	256	△1,308	528	763	△131	632

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△131百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

当該変更によるセグメント利益又は損失に与える影響は軽微であります。